△青森FHCニュース

発行 青森FHC 会長 櫻田 正行編集委員 大石忠秀·櫻田正行

7月例会報告 「早池峰山」 岩手県 1,917m 担当:及川 功

期日: 2025年7月19日(土)

参加: 及川 L、櫻田、福田、会津、葛西、磯谷

集合時間の連絡でひと悶着があった。

5時20分に青森インターを出発する。

岩手山パーキングでしばし休憩。紫波インターから折壁峠を経て8時10分、岳に入る。8時30分のシャトルバスに乗る。準備を整え、小田越登山口を9時00分に出発。

8時30分のシャトルバスに乗る。準備を整え、小田越登山口を9時00分に出発。樹林帯を抜けると遮る物がない岩場が頂上まで続く、気温はドンドン上がり、容赦なく体力を奪う、ときおり吹く風が心地よい。

そのうち下山者がつぎつぎに降りてくる。5時半の一番バスの登山客だ、「あッ、八甲田だ」私の着ているTシャツに気付き、何人もの人が声をかけてくれた。

もうハヤチネウスユキソウは咲き終わり、ナンブイヌナズナも終わっている、今はミネウスユキソウが咲いている。5ミリほどの小さな白い花はイワツメクサか? 赤紫のカワラナデシコ、ピンクのナンブトラノオは今が盛り。

アラフォーらしき二人組の女性が声をかけてくれた、「青森からですか?」聞くと五所川原から来たらしい、今朝4時前に浪岡から高速に乗り、7時のバスに乗ったと言う、「夏山は早掛けを心掛けないと、暑いし……特に早池峰は熱せられた空気が上昇気流になって、午後は雷になる可能性がある、この山は雷にあったら逃げ場がない、遅くとも2時には下山してないと」と注意を受けた。確かにその通りだ。ありがとうございます、と頭を下げた。

12時半ころ全員が山頂にそろう、もう会長たちは昼食もコーヒータイムも 終わっている。

13時、下山開始、下りもキツイ、蛇紋岩は乾いていても滑る、気を付けて足を運ぶ。16時少し前に小田越登山口に着く。16時12分、満員のバスに乗り、岳に帰る。

後で時刻表を見ると16時12分が最終バスだった。危なかった。

まあ、終わり良ければ全て良し。

順調に走り、19時15分、無事に青森に着いた。

運転した及川さん、櫻田会長、ご苦労さまでした。

レポート by 福田



準備を整え小田越登山口を9時00分に出発



樹林帯を抜けると、遮る物がない岩場が頂上まで続く









12時半ころ全員が山頂にそろう。 もう会長たちは昼食もコーヒータイ ムも終わっていた









早池峰山頂上にて 登る途中気温が高く体力を奪われたが、ときおり吹く風が心地よかった







8月例会案内 「高田大岳」 青森県 1,559m 担当:葛西 直子

1. 日 時:8月23日(土)7時~

2. 集 合: 横内パーキング 7時集合

3. 移動: 自家用車乗り合わせ

4. 会 費: 1,500円(車提供者200円)

5. 締 切: 8月16日(土) 17時まで

6. 申込: 白戸三和子さん ゲルプ LINEor電話

電話の場合17時までにお願いします

7. その他: 帰り温泉入浴予定(雲谷温泉)酸ケ湯に置き車をするため、人数により車は

複数台必要。



田代岱分岐より望む高田大岳

高田大岳(たかだおおたけ)は、青森県の八甲田山系にある火山である。八甲田山中、青森市と十和田市の境界に位置する山。円錐形の堂々とした山容をしている。斜面も大きく、春山スキーの滑降コースとして楽しめる。